



令和3年度

## 香川おもいやりネットワーク事業取組報告書

— “香川型” 福祉でまちづくりをめざして —

### 香川おもいやりネットワーク事業とは

地域の方たちが抱える「生活のしづらさ」におもいを寄せ、寄り添い、その方が暮らす地域におもいをめぐらし、地域の様々な課題を社会福祉関係者の連携・協働により受け止め支援し、地域でトータルで支えることのできる仕組みづくりを通じて、お互いおもいやり、支えあうことのできる地域づくりを進めていく取組み（機能・仕組みづくり・支援のツール）である。

香川おもいやりネットワーク事業運営委員会  
社会福祉法人香川県社会福祉協議会

# 目次

## 香川おもいやりネットワーク事業の取組み実績について

1 香川おもいやりネットワーク事業実施の背景	1
2 香川おもいやりネットワーク事業（機能）のめざすところは	2
3 参加法人の状況	3
4 主な事業の取組み実績	
(1) 総合相談・支援事業	7
(2) 地域のネットワーク体制づくり	13
(3) 地域の社会資源や新しいサービス開発、居場所づくり、権利擁護体制の推進	15
(4) 総合相談・支援担当者等の研修の実施（人材育成・福祉教育の推進）	18
(5) 香川おもいやりネット基金の創設	19
5 香川おもいやりネットワーク事業決算状況	21

## 参考資料

香川おもいやりネットワーク事業実施要綱	25
香川おもいやりネットワーク事業基金 参加法人会費	28
香川おもいやりネットワーク事業運営委員会 委員名簿（令和4年3月31日現在）	29
香川おもいやりネットワーク事業 総合相談及び支援に関する小委員会 設置規程	30
香川おもいやりネットワーク事業 総合相談及び支援に関する小委員会 委員名簿 （令和4年3月31日現在）	31
香川おもいやりネットワーク総合相談・支援事業実施要領	32
香川おもいやりネットワーク地域体制づくり事業実施要領	35
香川おもいやりネット認定事業実施要領	37

---

# －社会福祉法人施設と社協が連携した「地域における公益的な取組み」－ 香川おもいやりネットワーク事業の取組み実績について

---

## 1 香川おもいやりネットワーク事業実施の背景

地域で孤立して様々な「生活のしづらさ」を抱えているにも関わらず、制度に結びついていない、あるいは制度の狭間にあって必要な支援が受けられない方がいるなど、地域における福祉課題・生活課題が深刻化している。

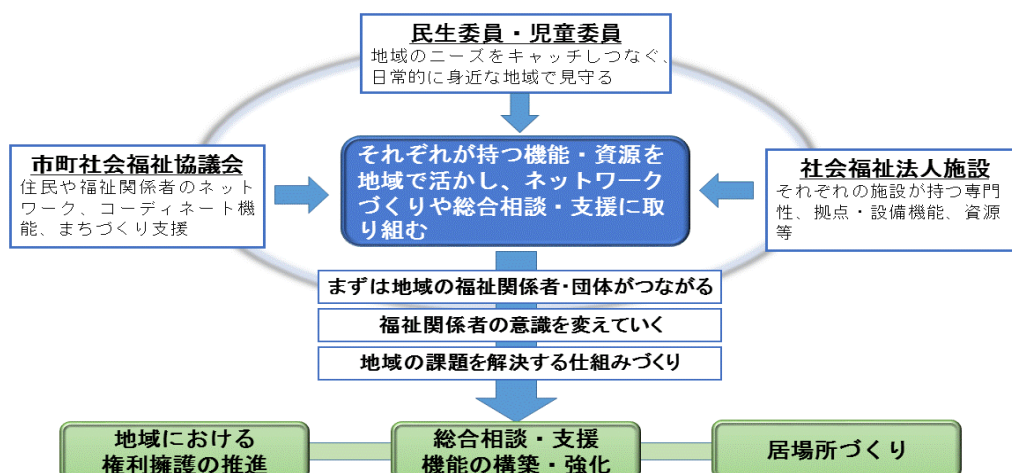
このような課題に対応するため、香川県内の社会福祉法人施設や社協、民生委員・児童委員等が協働し、支援を必要とする方をトータルで支える仕組みづくりをめざし、香川県社会福祉法人経営者協議会、香川県老人福祉施設協議会、香川県民生委員児童委員協議会連合会、香川県県内社会福祉協議会連絡協議会の4団体で香川県協働プロジェクト委員会を平成26年6月に設置し、香川県としての協働の取組みについて協議を重ねた結果、香川おもいやりネットワーク事業として、平成27年4月から事業に取り組んでいる。

香川おもいやりネットワーク事業では、協議の最初の段階から民生委員・児童委員の方にもメンバーとして加わっていただいている。これは、この事業で民生委員・児童委員が地域で抱える世帯の様々な課題を、社会福祉法人施設や社協が連携して受止めて総合・相談支援につなぐとともに、地域における福祉関係者のネットワークの構築にも重点を置いて事業を進めたいという、プロジェクト関係者の強い思いからくるものであった。

また、全17市町社協がこの事業に参加しており、事業を進めていくうえでのコーディネートの役割を担っている。

香川おもいやりネットワーク事業は、社会福祉法人施設や社会福祉協議会がそれぞれの強みを活かして、民生委員・児童委員等と連携して地域のニーズに対応する取組みであり、国のめざす地域共生社会の実現に向けた取組みとしても、進めてきたところである。

### 香川おもいやりネットワーク事業の仕組み(機能)





- (3) 事業ではなく仕組みづくりであり、機能である。制度の狭間の制度ではない。
- (4) 生活困窮者自立支援事業や生活福祉資金貸付事業、フードバンク事業、成年後見事業（法人後見）等と一体的に取り組んでいる。

### 3 参加法人の状況

- (1) 参画法人数 79 法人／193 法人（令和 4 年 3 月 31 日現在）  
加入率 40.9%

【内訳】 98 施設・18 区市町社協、計 116 か所

特別養護老ホーム 40、介護老人保健施設 5、養護老人ホーム 3、  
軽費老人ホーム・ケアハウス 8、障害者支援施設（入所）12、  
障害福祉サービス事業所（通所）12、救護施設 1、保育所・こども園 11、  
その他の施設 6（老人介護支援センター1、老人デイサービス事業所 2、  
高齢者複合施設 2、無料低額宿泊所 1）、区市町社協 18

- (2) 参画法人数等の推移

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
法人数 (%)	57 (30.5)	66 (34.9)	78 (40.6)	79 (41.1)	80 (41.6)	79 (40.9)	79 (40.9)
社会法人 福祉施設 数	69	79	96	98	99	98	98
県・市町社 協数	18	18	18	18	18	18	18

- 令和 3 年度加入法人・施設 なし  
○ 令和 3 年度脱退法人・施設 なし

### 香川おもいやりネットワーク事業 加入申込法人（施設・社協） 一覧

（令和 4 年 3 月 31 日現在）

No.	施設所在 市町名	社会福祉施設・社協名	施設等 種別	社会福祉法人名	法人本部所 在 市町名
1	高松市	さぬき	養護	さぬき	高松市
2		あぜりあ園	養護	すみれ福祉会	高松市
3		岡本荘	特養	香東園	高松市
4		弘恩苑	特養	弘善会	高松市
5		すみれ荘	特養	すみれ福祉会	高松市
6		さくら荘	特養	すみれ福祉会	高松市
7		おりいぶ荘	特養	すみれ福祉会	高松市
8		桜樹苑	特養	すみれ福祉会	高松市
9		大寿苑	特養	大寿庵	高松市
10		花みずき	軽費	すみれ福祉会	高松市

11		サンリッチ屋島	軽費	瑞祥会	東かがわ市
12		サンライズ屋島	老健	ルボア	高松市
13		サン未来	障害入所	瑞祥会	東かがわ市
14		ウインドヒル	障害入所	ポム・ド・パン	高松市
15		すずらん	障害通所	朝日園	高松市
16		朝日平成園	障害通所	朝日園	高松市
17		いずみこども園	保育	いずみ保育園	高松市
18		生活支援センター高松 希	その他	いずみ保育園	高松市
19		さくら伏石保育園	保育	すみれ福祉会	高松市
20		かがわ総合リハビリテーションセンター	障害入所	かがわ総合リハビリテーションセンター	高松市
21		扇寿	特養	まほろば福祉会	高松市
22		竜雲舜虹苑	特養	竜雲学園	高松市
23		あかね	特養	光寿会	高松市
24		サマリヤ西春日	その他	サマリヤ	高松市
25		障害福祉サービス事業ぎんせいワーク	障害通所	銀星の家	高松市
26		シオンの丘ホーム	特養	牧羊会	高松市
27		春日こども園	保育	未知の会	高松市
28		ヌーベル木太	その他	祐正福祉会	さぬき市
29		支援センタードリーム	障害通所	ウルカ福祉会	高松市
30		高松市社会福祉協議会	社協	高松市社会福祉協議会	高松市
31	丸亀市	土器川荘	養護	鵜足津福祉会	宇多津町
32		青の山荘	特養	宝樹園	丸亀市
33		たるみ荘	特養	博安会	丸亀市
34		丸亀さんさん荘	障害入所	うぶすな会	丸亀市
35		今津荘	特養	鵜足津福祉会	宇多津町
36		紅山荘	特養	禊友会	丸亀市
37		マイルドハート丸亀	軽費	鵜足津福祉会	宇多津町
38		香川県ふじみ園	障害入所	香川県社会福祉事業団	丸亀市
39		土器川タウン	障害入所	鵜足津福祉会	宇多津町
40		萬象園	救護	萬象園	丸亀市
41		珠光園	特養	厚仁会	丸亀市
42		丸亀市社会福祉協議会	社協	丸亀市社会福祉協議会	丸亀市
43	坂出市	聖マルチンの園	特養	聖マルチンの家	坂出市
44		マイルドハート坂出	軽費	鵜足津福祉会	宇多津町
45		楽笑	障害通所	楽笑福祉会	坂出市
46		瀬戸療護園	障害入所	瀬戸福祉会	坂出市
47		きやま	特養	敬世会	坂出市

48		愛生苑	特養	永世会	坂出市
49		わかたけ	障害通所	若竹会	坂出市
50		坂出市社会福祉協議会	社協	坂出市社会福祉協議会	坂出市
51	善通寺市	仙遊荘	特養	善通寺福祉会	善通寺市
52		白百合荘	特養	白百合福祉会	善通寺市
53		明日香	特養	千周会	善通寺市
54		善通寺希望の家	障害通所	希望の家	善通寺市
55		吉原保育所	保育	愛和福祉会	観音寺市
56		善通寺市社会福祉協議会	社協	善通寺市社会福祉協議会	善通寺市
57	観音寺市	丸山作業所	障害通所	三豊広域福祉会	観音寺市
58		はがみ苑老人介護支援センター	その他	観音寺福祉会	観音寺市
59		支援センターウィズ	障害通所	ラーフ	観音寺市
60		柞田保育所	保育	柞田福祉会	観音寺市
61		観音寺ふたば保育園	保育	観音寺ふたば福祉会	観音寺市
62		観音寺中部保育園	保育	ときわ福祉会	観音寺市
63		高室保育園	保育	高室福祉会	観音寺市
64		くれよん保育園	保育	花みずき福祉会	観音寺市
65		愛和保育園	保育	愛和福祉会	観音寺市
66		観音寺市社会福祉協議会	社協	観音寺市社会福祉協議会	観音寺市
67	さぬき市	志度玉浦園	特養	志度玉浦園	さぬき市
68		香東園	特養	香東園	高松市
69		ゆたか荘	特養	長尾福祉会	さぬき市
70		ハーティヴィラ亀鶴	その他	長尾福祉会	さぬき市
71		さわやかホーム	特養	津田福祉会	さぬき市
72		ヌーベルさんがわ	老健	祐正福祉会	さぬき市
73		真清水荘	障害入所	祐正福祉会	さぬき市
74		さぬき市社会福祉協議会	社協	さぬき市社会福祉協議会	さぬき市
75	東かがわ市	引田荘	特養	瑞祥会	東かがわ市
76		湊荘	特養	瑞祥会	東かがわ市
77		絹島荘	特養	香東園	高松市
78		サンパール白鳥	軽費	瑞祥会	東かがわ市
79		リリック・ケアセンター	老健	瑞祥会	東かがわ市
80		ケアハウスひまわり	軽費	三本松福祉会	東かがわ市
81		ひまわり	老健	三本松福祉会	東かがわ市
82		東かがわ市社会福祉協議会	社協	東かがわ市社会福祉協議会	東かがわ市
83	三豊市	障害者支援施設みとよ荘	障害入所	鵜足津福祉会	宇多津町
84		障害者支援施設高瀬荘	障害入所	鵜足津福祉会	宇多津町

85		三豊市社会福祉協議会	社協	三豊市社会福祉協議会	三豊市
86	土庄町	あづき	特養	明和会	小豆島町
87		ひまわりの家	障害通所	ひまわり福祉会	土庄町
88		土庄保育園	保育	聖愛財団	土庄町
89		土庄町社会福祉協議会	社協	土庄町社会福祉協議会	土庄町
90	小豆島町	マリアの園	特養	聖マルチンの家	坂出市
91		リベラルサンシャイン	特養	サンシャイン会	小豆島町
92		シーサイドサンシャイン	軽費	サンシャイン会	小豆島町
93		小豆島町社会福祉協議会	社協	小豆島町社会福祉協議会	小豆島町
94	三木町	朝日園	障害入所	朝日園	高松市
95		白山山荘	特養	木田福祉会	三木町
96		ヌーベル三木	その他	祐正福祉会	さぬき市
97		三木町社会福祉協議会	社協	三木町社会福祉協議会	三木町
98	直島町	レファシード直島	特養	ことぶき会	直島町
99		直島町社会福祉協議会	社協	直島町社会福祉協議会	直島町
100	宇多津町	寿楽荘	特養	鵜足津福祉会	宇多津町
101		マイルドハート21	軽費	鵜足津福祉会	宇多津町
102		ライトハートいきいき荘	老健	鵜足津福祉会	宇多津町
103		エコランド鵜足津	障害通所	鵜足津福祉会	宇多津町
104		宇多津町社会福祉協議会	社協	宇多津町社会福祉協議会	宇多津町
105	綾川町	松林荘	特養	福寿会	綾川町
106		楽々苑	特養	共済会	綾川町
107		竜雲少年農場	障害入所	竜雲学園	高松市
108		綾川町社会福祉協議会	社協	綾川町社会福祉協議会	綾川町
109	琴平町	琴平町社会福祉協議会	社協	琴平町社会福祉協議会	琴平町
110	多度津町	桃陵苑	特養	多度津福祉会	多度津町
111		多度津町社会福祉協議会	社協	多度津町社会福祉協議会	多度津町
112	まんのう町	満濃荘	特養	正友会	まんのう町
113		仲南荘	特養	正友会	まんのう町
114		障害福祉サービス事業所かりん園	障害通所	鵜足津福祉会	宇多津町
115		まんのう町社会福祉協議会	社協	まんのう町社会福祉協議会	まんのう町
116	香川県	香川県社会福祉協議会	社協	香川県社会福祉協議会	高松市

(3) 協力会員の状況について

2団体（令和4年3月31日）

- ・有限会社新名防災設備（多度津町）
- ・株式会社幸楽苑（さぬき市）



## 4 主な事業の取組み実績

### 1 総合相談・支援事業

参画社会福祉法人施設と社協に相談・支援担当者を配置し、様々な「生活のしづらさ」を抱え支援を必要としている方の相談に応じ、施設と社協が持つ強み（機能・資源）を活かし連携・協働して、制度につないだり、必要に応じて緊急的な支援である現物給付を行い、民生委員・児童委員等と協力しながら、総合相談・支援活動に取り組む。支援に当たっては、本人の自立に向けた支援策を検討する「地域トータルサポート会議」を市町ごとに開催する。

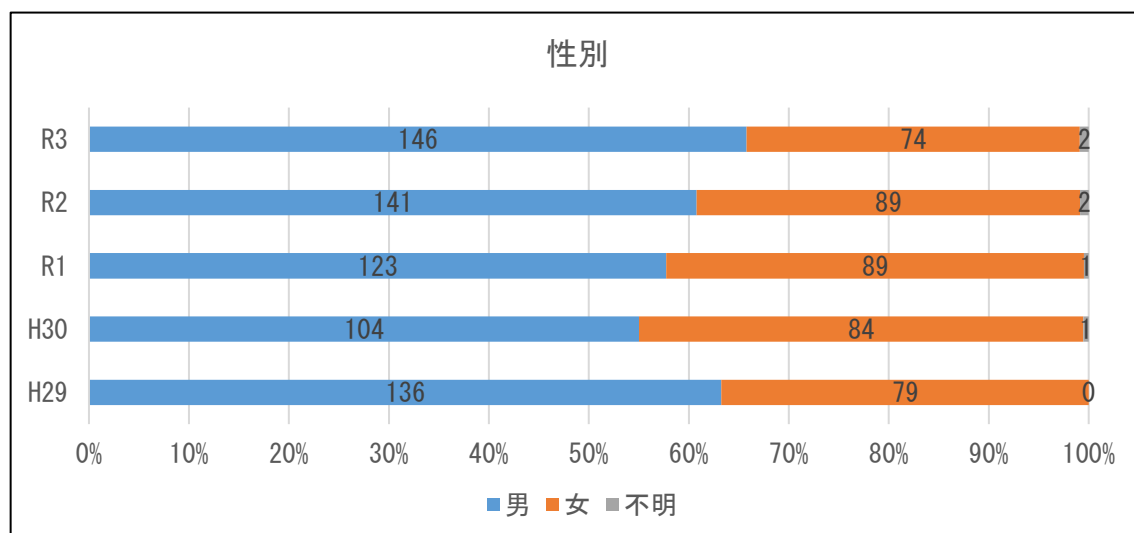
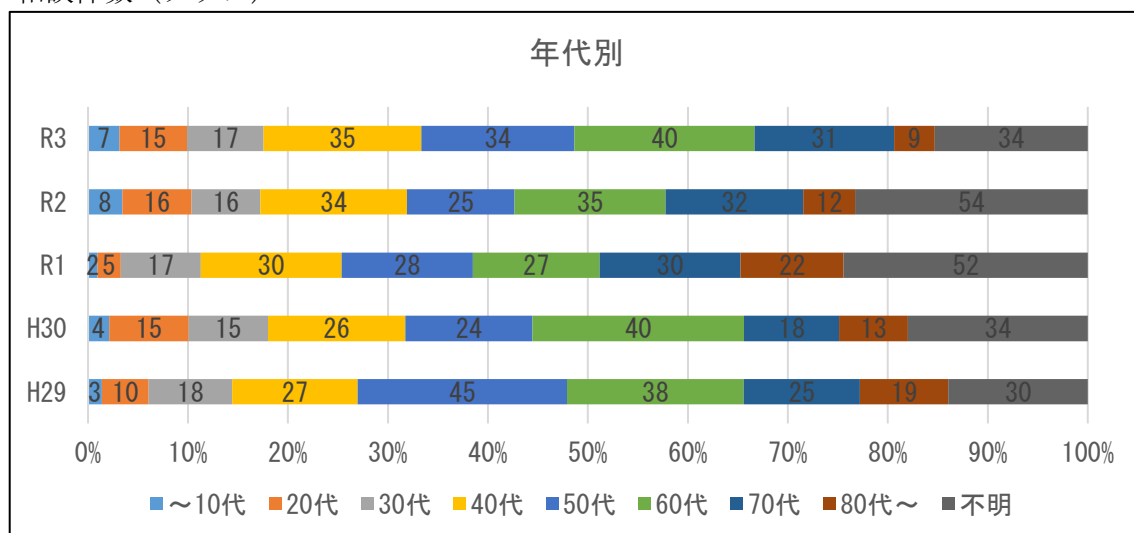
#### (1) 総合相談・支援実績

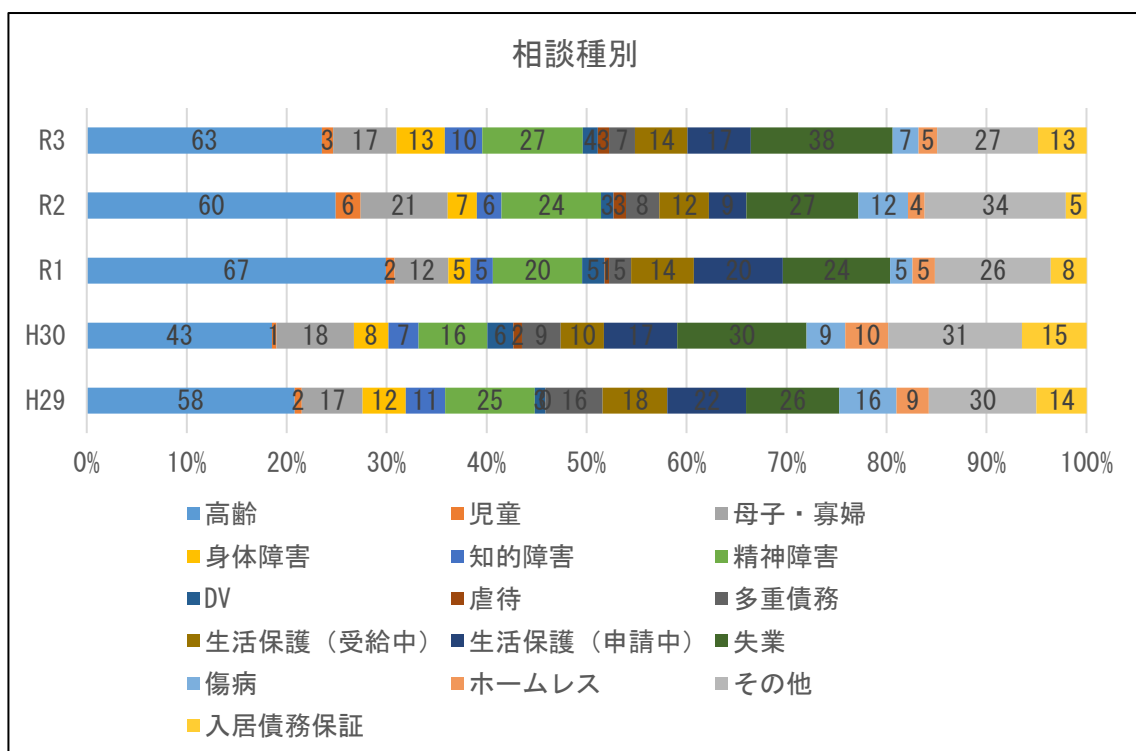
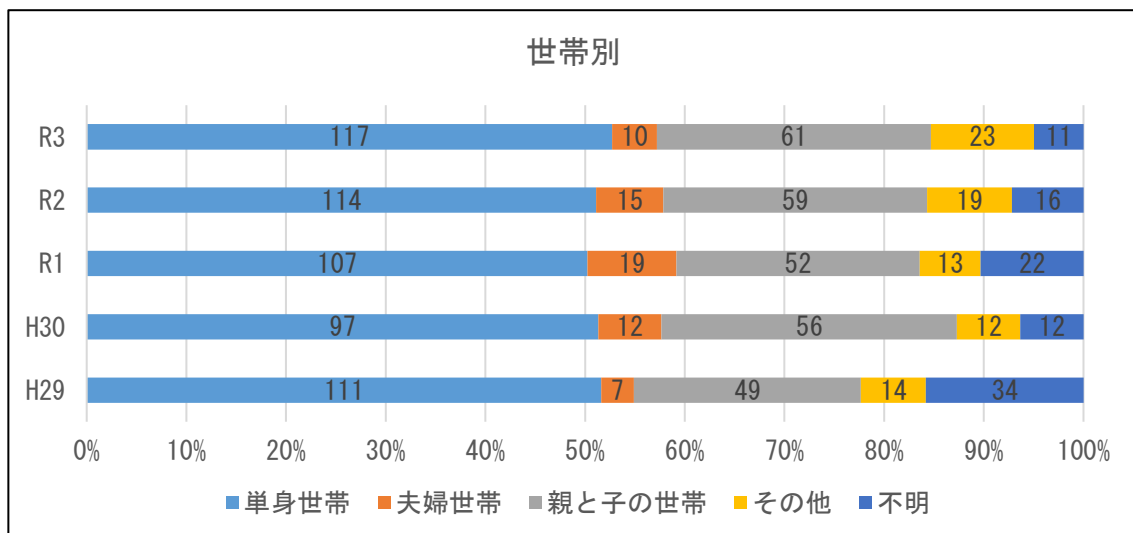
##### ① 相談件数

	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
新規 相談・支援件数	215 (501)	189 (690)	213 (903)	232 (1,135)	222 (1,357)

※（ ）内、累計

##### ② 相談件数（グラフ）



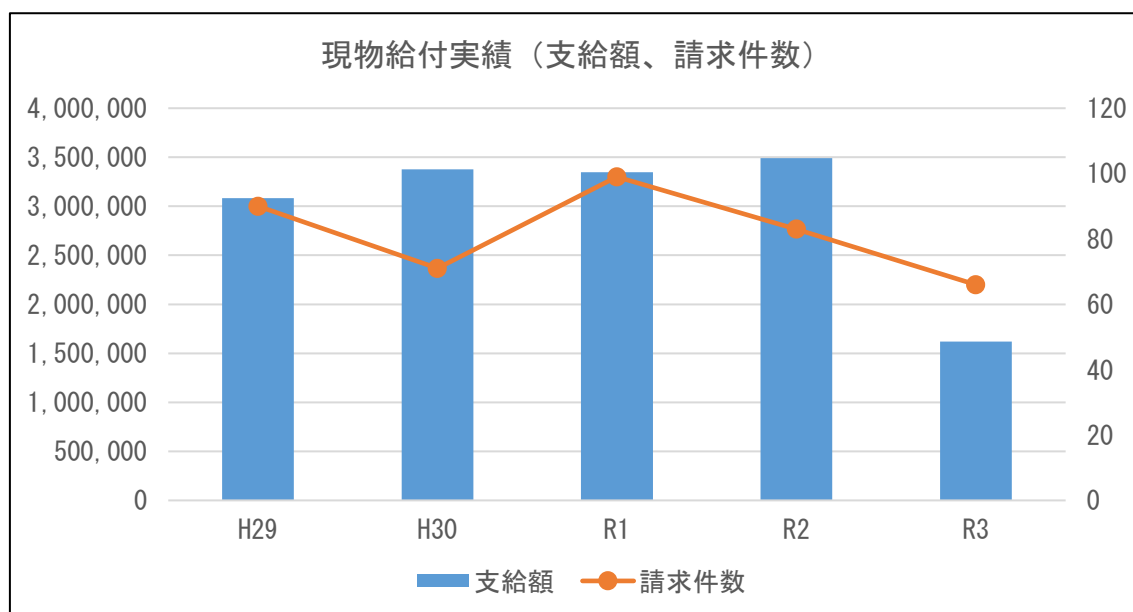


(2) 現物給付等の状況

① 現物給付実績

	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
請求 件数	90 (228)	71 (299)	99 (398)	83 (471)	66 (537)
支給額 (円)	3,083,070 (7,541,521)	3,377,526 (10,919,047)	3,346,095 (14,265,142)	3,489,312 (17,754,454)	1,620,517 (19,374,971)

※ ( ) 内、累計。



② 現物給付の月別金額

(円)

	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	計
4月	148,484	543,362	62,588	34,429	64,956	1,233,384
5月	302,634	111,539	238,161	613,958	209,638	1,629,179
6月	274,956	125,592	408,378	362,351	230,545	1,876,480
7月	37,450	66,512	85,133	276,602	36,618	724,088
8月	68,818	298,849	104,604	214,786	6,459	876,606
9月	298,174	136,558	335,486	166,164	474,432	1,592,063
10月	72,277	304,519	257,583	488,701	15,658	1,329,137
11月	115,428	44,332	223,560	4,596	77,096	619,603
12月	81,796	320,973	377,495	249,945	79,692	1,662,466
1月	469,477	83,986	34,704	117,631	147,643	923,668
2月	179,735	552,593	272,179	371,270	94,958	1,900,988
3月	1,033,841	788,711	946,224	588,879	182,822	5,007,309
合計	3,083,070	3,377,526	3,346,095	3,489,312	1,620,517	19,374,971

## ③ 現物給付の費目別金額

(円)

費目	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
家賃・住宅 入居費用	913,728	1,352,759	609,910	895,172	346,442
電気料金	418,403	458,017	646,845	627,288	456,832
携帯電話等 通信料	270,848	660,533	249,980	435,046	48,834
ガス料金	141,498	129,729	103,858	100,439	35,373
食材・食品 購入費	143,834	118,540	66,189	116,274	82,692
税金滞納分 支払費用	19,300	0	260,700	2,400	12,100
施設利用料	0	21,140	68,520	22,385	28,358
水道料金	72,755	49,028	29,203	75,316	78,745
その他 ※	1,102,704	587,780	1,310,890	1,214,992	531,141
合計	3,083,070	3,377,526	3,346,095	3,489,312	1,620,517

## 現物給付の品目別金額（累計）

費目	合計
家賃・住宅入居費用	4,934,757
電気料金	3,094,876
携帯電話等通信料	2,054,573
ガス料金	792,856
食材・食品購入費	828,689
税金滞納分支払費用	385,300
施設利用料	247,509
水道料金	393,919
その他 ※	6,642,492
合計	19,374,971

※ その他

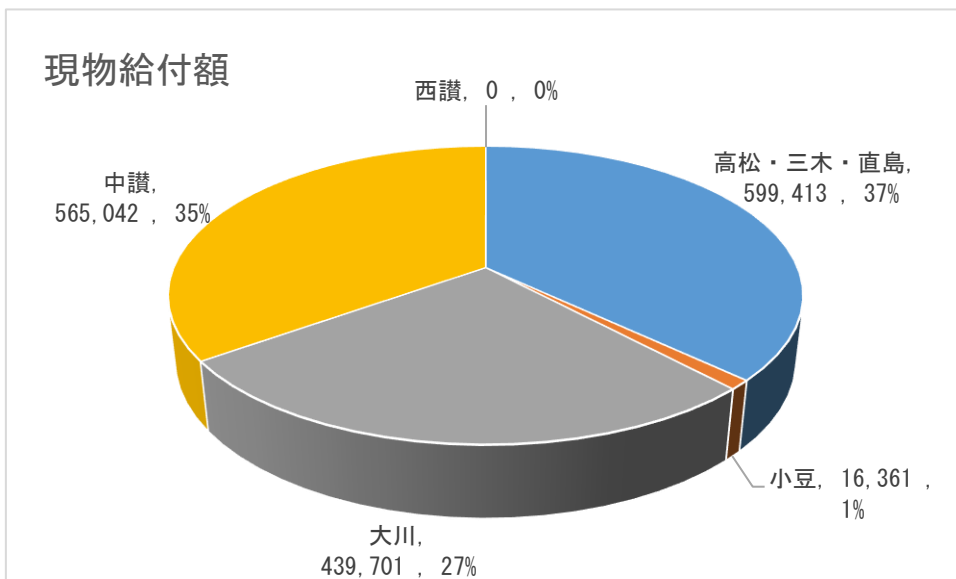
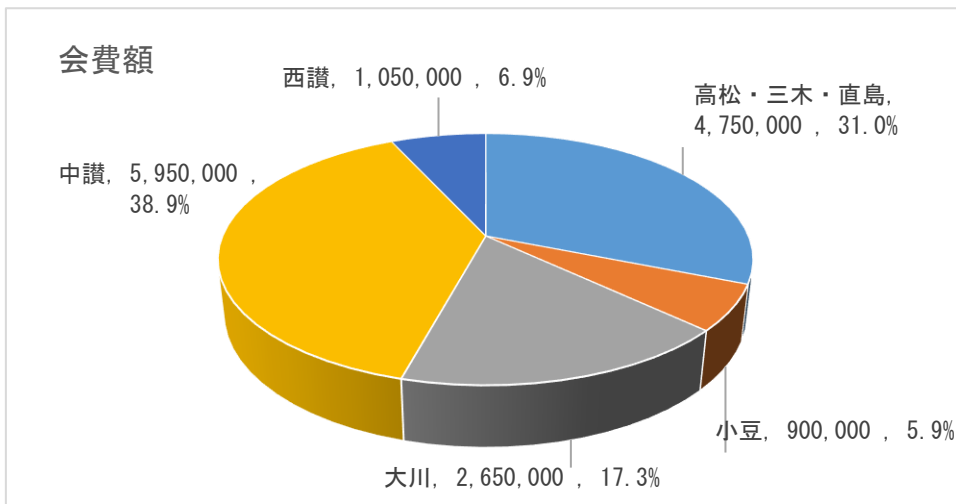
住民票取得費、医療費、交通費、PCR検査費、  
ごみ処理代、通帳再発行手数料、振込手数料、  
後見申立費用、自転車購入費 等

## ④ 現物給付の市町別金額

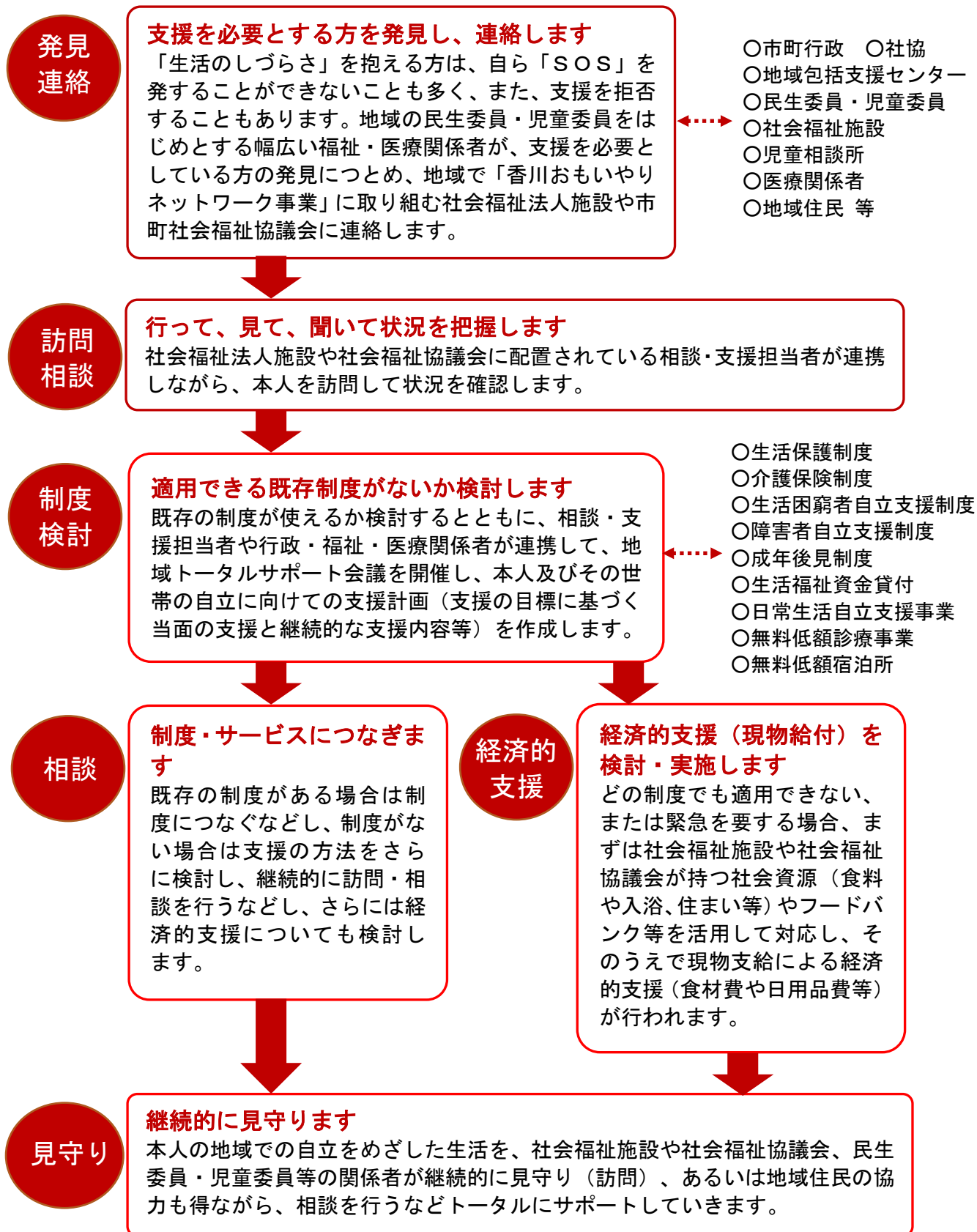
	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	計
高松市	430,764	1,049,791	693,324	822,203	579,294	4,397,166
丸亀市	150,764	207,163	116,895	358,841	6,987	1,465,655
坂出市	244,755	153,128	44,807	555,323	0	1,156,930
善通寺市	71,615	37,603	53,824	2,200	0	203,489

観音寺市	71,500	34,844	76,792	106,586	0	348,833
さぬき市	1,010,402	832,444	630,996	509,533	438,601	4,376,814
東かがわ市	40,000	27,009	0	90,676	1,100	291,539
三豊市	0	0	0	0	0	243,414
土庄町	8,113	25,303	62,061	55,368	16,361	202,556
小豆島町	21,683	0	0	0	0	154,209
三木町	40,272	150,786	197,019	36,830	20,119	474,476
直島町	0	0	0	0	0	0
宇多津町	44,460	164,631	564,510	552,701	14,237	1,376,354
綾川町	370,094	392,240	0	0	115,717	954,061
琴平町	485,127	182,972	693,298	344,634	186,590	2,831,593
多度津町	64,453	112,598	87,060	5,566	155,194	547,407
まんのう町	29,068	7,014	125,509	48,851	86,317	350,475
合計	3,083,070	3,377,526	3,346,095	3,489,312	1,620,517	19,374,971

○令和3年度 各圏域の状況



## 総合相談・支援の流れ



社会福祉法人施設、社会福祉協議会、民生委員・児童委員等社会福祉関係者の支援のネットワーク

## 2 地域のネットワーク体制づくり

市町社協が中心となり、市町ごとに社会福祉法人施設や民生委員・児童委員など福祉関係者の地域ネットワーク会議（連携・協働の場づくり）を開催し、地域の課題や社会資源等について情報共有し、お互い顔の見える関係をつくります。

### (1) 地域ネットワーク会議の開催状況

地域のネットワーク構築に向けて、各市町においてネットワーク会議等を開催した。

#### ○ 令和3年度 開催状況

市町名	開催日	参加者	主な内容
高松市	-		
丸亀市	10月11日	19名	<ul style="list-style-type: none"> <li>香川おもいやりネットワーク事業の現状と課題</li> <li>社会資源マップについての説明と報告</li> <li>地域の取組み状況報告</li> </ul>
	3月14日	17名	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域資源マップについて</li> </ul>
坂出市	-		
善通寺市	1月18日		<ul style="list-style-type: none"> <li>講演「命を守るネットワーク～地域で暮らす人たちが、つながるためにできること」</li> <li>講師 (福) 善通寺希望の家 元施設長 田中 慎治氏</li> </ul>
観音寺市	-		
さぬき市	毎月1回	11～16名	個別ケース検討会 <ul style="list-style-type: none"> <li>ケース検討及び報告</li> <li>生活福祉資金特例貸付の貸付状況について</li> <li>地域課題の抽出・整理について 等</li> </ul>
	6月15日	34名	代表者会・実務者会 <ul style="list-style-type: none"> <li>委員長・副委員長の選出</li> <li>令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画について</li> </ul>
	11月20日	33名	さぬき福祉避難所研修会 <ul style="list-style-type: none"> <li>講義「災害福祉支援ネットワークについて」</li> <li>講師 香川県社会福祉協議会 事務局長 日下 直和</li> <li>避難所運営シミュレーション訓練</li> </ul>
	11月26日	23名	南あわじ市民生委員連合会視察研修受入れ
東かがわ市	2月15日	17名	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内実績報告</li> <li>県内の取組みについて</li> <li>市内参画法人との取組みについて</li> <li>湊川河津桜まつりにおけるバザー出店について</li> </ul>
三豊市	10月7日	12名	情報共有、事例共有、意見交換
	12月21日	12名	
	3月25日	10名	
土庄町 小豆島町	毎月1回	11～17名	各社会福祉施設・団体の情報共有、意見交換等
三木町	3月23日	8名	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度の活動報告及び令和4年度の取組について</li> </ul>
直島町	6月9日	20名	<ul style="list-style-type: none"> <li>社協の取組</li> <li>熱中症予防について</li> </ul>
	9月8日	19名	<ul style="list-style-type: none"> <li>社協の取組</li> <li>認知症高齢者についての情報提供</li> </ul>

宇多津町	11月1日	11名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香川おもいやりネットワーク事業の現状と今後の活動について</li> <li>・巡回訪問について</li> </ul>
綾川町	-		
琴平町 まんのう町	7月2日	11名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の活動進捗状況と今後の予定</li> <li>・コロナ禍における生活福祉資金貸付等生活困窮者支援の状況について</li> <li>・施設利用者の家族への支援について</li> </ul>
	11月5日	12名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香川おもいやりネットワーク事業の活動状況</li> <li>・各施設・社協の上半期活動状況について</li> </ul>
	3月4日	11名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍における事業運営についての情報交換等</li> <li>・今年度の活動状況について</li> <li>・今後の課題について</li> <li>・次年度の活動、特に新規事業や連携して取り組む事業についての意見交換</li> </ul>
多度津町	3月30日	22名	キーパーソンがいない人の課題について事前調査の結果内容をもとに、具体的な場面や施設、医療機関が求めることについてグループで意見交換を行った。



### 3 地域の社会資源や新しいサービス開発、居場所づくり、権利擁護体制の推進

社会資源のリストづくり（相談窓口や社会福祉施設・社協が提供できる資源等のリストづくり）を行わずは活用し、さらには地域にない必要な資源や新しいサービスを研究・開発し、支援につなげていく。

また、地域の居場所づくり（世代や分野を超えた居場所づくり）や、地域の権利擁護（成年後見制度の利用促進・地域の見守り支援等）の推進に、順次取り組む。

#### (1) 香川おもいやりネット入居債務保証支援モデル事業の実施

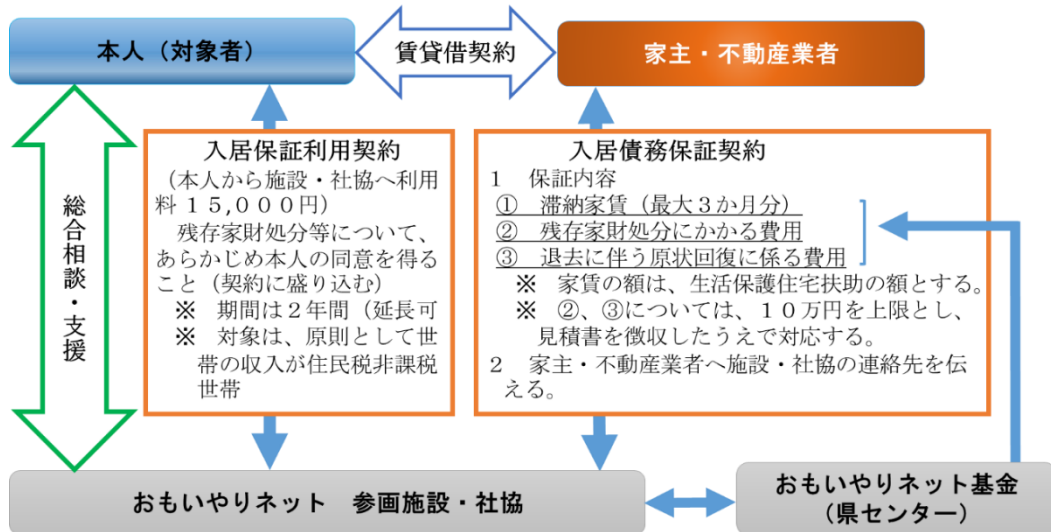
##### ○ 香川おもいやりネットワーク入居債務保証支援モデル事業とは

家賃の支払いができるにも関わらず、賃貸住宅に入居する際の入居保証人が確保できない方について、香川おもいやりネットワーク事業の参画社会福祉法人施設・社協が家主又は不動産業者と入居に関する債務保証契約を締結し住居の確保を支援し、地域生活への移行や生活再建の基盤を支えることを目的に、平成 28 年 3 月からモデル事業として取り組んでいる。

・入居債務保証支援モデル事業利用状況（令和 4 年 3 月 31 日）

契約件数 65 件（内、30 件解約済）

#### 香川おもいやりネット入居債務保証支援モデル事業 利用のながれ(仕組み)



#### (2) 居住支援の取組み

##### ① 住まいに関する意見交換会の開催

生活支援における現状と課題の共有や今後に向けた意見交換を行った。

開催日 令和 4 年 1 月 29 日

参加者 行政・社協職員 3 名

##### ② 居住支援協議会への参加

居住支援協議会へ参加し、関係機関・団体との連携、情報共有を図った。

(3) 香川おもいやりネット認定事業（居場所づくり等モデル事業）の実績

これまでの総合相談・支援事業の中から見えてきた地域の課題等に対応するため、「居場所づくり等モデル事業」として実施してきた地域ごとに創意工夫した居場所づくり等の取組みを、事業運営委員会の認定のうえ取り組む「認定事業」として実施し、1事業10万円までの助成を行った。

○令和3年度実施状況

	施設・社協名	事業名	内容	助成額 (円)
1	ヌーベルさんがわ	フリースペース事業（わんぱく教室、児童預かり支援）	子どもから高齢者まで包括的に支える地域の拠点として、子どもの居場所づくりや児童クラブ終了後の児童の預かり支援に取り組んでいるが、今年度は、新型コロナウイルスの影響により中止した。	-
2	ヌーベル木太	地域交流活動事業（2事業）	地域住民の交流の機会が減少する中、育成会や子ども会と連携し、施設を拠点として、地域交流事業を開催することで、地域・世代間交流に取り組んだ。	113,220
3	香東園	てんごの会でないまぜ交流	核家族や単身高齢者の増加により、世代間交流の機会が減少しており、高齢者や社会的弱者への接し方が分からない人が増えている。誰もが集える場として施設を活用する予定であるが、今年度は新型コロナウイルスの影響で施設内での活動の展開となった。	77,975
4	大寿苑	ボランティアフォローアップ講座	新型コロナウイルスの影響でボランティア活動が制限される中、フォローアップ研修会や交流会は喜ばれた。また、オンラインを取り入れることもでき、今後の活動に活かせる機会となった。	6,600
5	大寿苑	ぬくもりサロン事業	新型コロナウイルスの影響もあり2回のみで開催となったが、参加者の気分転換やストレス軽減の機会となった。また、鬼無ならではの盆栽講座を開催し、地元の良さを確認した。	10,697
6	マリアの園	買い物支援	施設の車輛を利用し、高齢者の移動や買い物時の支援を行うことで、コロナ禍における外出や交流の機会を提供した。	11,517
7	絹島荘	認知症カフェ『結の会』	心配ごとを丸ごと受け止められる介護支援専門員等が常駐する体制を整備し、誰もが認知症になっても地域で安心して暮らせる知恵や介護方法を学ぶ場づくりに取り組んだ。	70,000
8	絹島荘	買い物支援 GOGO	公共交通機関の整備されていない山間部の高齢者等を対象に買い物バスを運行することで、住民の閉じこもりを防ぎ、移動支援・自立支援・外出支援に取り組んだ。	100,000

9	絹島荘	スマイル食堂	カン利用者等へ計 447 食分のお弁当を届けることで、単身高齢者等の豊かな食事を支援するとともに、食を通じた交流に取組んだ。	100,000
10	絹島荘	地域ぐるみ防災訓練	自治会や行政、社協と協力し開催した。住民同士や住民と施設と顔の見える関係づくりや災害時にも支え合う地域づくりとして継続して取り組んでいく。	40,000
11	絹島荘	スマイル&スマイル講座	継続して実施することで、参加者やボランティアの介護予防や生きがいの場、地域の居場所となっている。	100,000
12	高松市社会福祉協議会	見守りあんしんサポート事業	頼れる親族がいないため、自身の将来や死後の不安のある方の相談対応等に取り組んだ。広報啓発のためのパンフレットを作成した。	100,000
13	高松市社会福祉協議会	フードバンク・ものバンク事業	市場と連携し、新型コロナの影響で生活が厳しくなっている学生に、定期的に青果を提供することを通じて、孤立し見えにくい学生や留学生を支援につなげた。また、フードパントリーを定期的に開催し、子育て世帯を支援した。	100,000
14	高松市社会福祉協議会	心配ごと相談事業	一般相談と弁護士等による専門相談、福祉以外の専門職も参加する総合相談を実施。総合相談時には社会福祉法人と連携して集めた学校用品等のバザーも開催し、身近な相談窓口として社協を知ってもらいきっかけになった。	100,000
15	丸亀市社会福祉協議会	資源マップを作って、おもしろいやり事業を知ってもらおう	社会資源マップ作成を通じて、地域の資源を確認した。今後はさらに参画法人施設とともに、地域住民に情報発信していく。	99,000
16	善通寺市社会福祉協議会	ここめし、ここめし女子会、ここ寄席、ひきこもりミニ勉強会	地域支え合いセンター「ここ家」を拠点に住民の居場所や活躍できる場づくりに取組んだ。※他事業で経費負担。	-
17	みとよ荘	おとな・こどもの居場所づくり	施設を拠点に、子ども食堂や障害生活支援センターと連携し、地域の居場所づくりを予定していたが、新型コロナの影響で実施できなかった。	-
18	くれよん保育園	地域多世代交流「ひととき」	多世代交流の場、文化伝承の場づくりを予定していたが、新型コロナの影響で実施できなかった。	-

※助成額「-」の事業については、新型コロナの影響により中止となった。

#### 4 総合相談・支援担当者等の研修の実施（人材育成・福祉教育の推進）

総合相談・支援担当者のコミュニティソーシャルワーク実践者養成研修やスキルアップ研修をはじめ、対応が困難な事例等について身近な市町や、圏域ごとに専門職同士が事例検討や研修等を継続的に行い、研修と実践を重ねることによって、法人全体の人材育成につなげていく。

また、本事業を通じて社会福祉施設が持つ知識や専門的技術を地域に積極的に伝え、地域に貢献することにより、さらには個別の支援を通じて地域住民の協力や参加を進める中で、住民の福祉への理解と関心（気づき・学び）につなげ福祉教育を推進する。

##### (1) 総合相談・支援担当者等研修の開催

###### ① 総合相談・支援担当者養成研修

重層的支援体制構築に向けた県後方支援事業 コミュニティソーシャルワーク研修として開催

###### ② 総合相談・支援担当者連絡会

香川おもいやりネットワーク事業・地域福祉合同担当者会として開催

- ・ 開催日 令和3年7月1日
- ・ 場 所 香川県社会福祉総合センター
- ・ 参加者 市町社協職員 27名
- ・ 内 容 ○基調講義「地域共生社会の実現に向けたこれからの社協の役割」  
説明 全社協 地域福祉推進委員会 委員長  
香川おもいやりネットワーク事業運営委員会 副委員長  
琴平町社会福祉協議会 会長 越智 和子 氏  
○情報共有・意見交換

###### ③ 香川おもいやりネット事業実践総括セミナー

新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を中止した。

###### ④ 社会福祉法人の今後の役割について考える講演会

- ・ 開催日 令和4年3月18日（金）
- ・ 場 所 香川県社会福祉総合センター、オンライン研修
- ・ 参加者 14施設
- ・ 内 容 講演「地域共生社会時代における社会福祉法人（社会福祉施設、社協）の担うべき役割と地域福祉の推進」  
講師 特定非営利活動法人日本地域福祉研究所 理事長  
公益財団法人日本テクノエイド協会 理事長 大橋 謙策 氏

## 5 香川おもいやりネット基金の創設

(香川おもいやりネットワーク事業県センター設置)

参画社会福祉法人施設と県・市町社協からの年会費(別表)による、香川おもいやりネット基金を創設し各事業を実施するとともに、総合相談・支援担当者の研修の実施等事業全体をバックアップする香川おもいやりネットワーク事業県センター(事務局)を県社協に設置する。

また、事業全体の取り組みを情報発信して、さらには本事業の取り組みで明らかになった地域の福祉課題等の分析等を行い政策提言につなげていく。

### (1) おもいやりネット基金の創設と事業全体の運営について

本事業は、趣旨に賛同する社会福祉法人施設と県・市町社協からの年会費をもって創設する、香川おもいやりネット基金により運営している。

事業の推進・運営については、「香川おもいやりネットワーク事業運営委員会」(尾崎 民子委員長/社会福祉法人祐正福祉会 理事・介護老人保健施設ヌーベルさんがお施設長)を設置し協議している。

#### ① 香川おもいやりネットワーク事業運営委員会の開催

回	開催日	場所	内容
1	令和3年 6月3日	香川県社会福祉総合センター、オンライン	○報告事項 令和2年度の事業実施報告について ○協議事項 ・事業運営委員会委員長について ・コロナ禍における今年度の取り組みについて
2	令和4年 1月18日		○協議事項 ・今年度の事業実施状況及び次年度に向けて

#### ② 香川おもいやりネットワーク事業運営委員会正副委員長会の開催

回	開催日	場所	内容
1	令和3年 5月20日	ヌーベルかんだき	○報告事項 令和2年度の事業実施報告について ○協議事項 今年度の取り組みについて

### (2) 広報啓発の取り組みについて

参画法人施設、社協による当事業の広報啓発の取り組みについて、5万円を上限に助成した。また、FM香川防災キャンペーンへの協賛を行った。

#### ○令和3年度実施状況

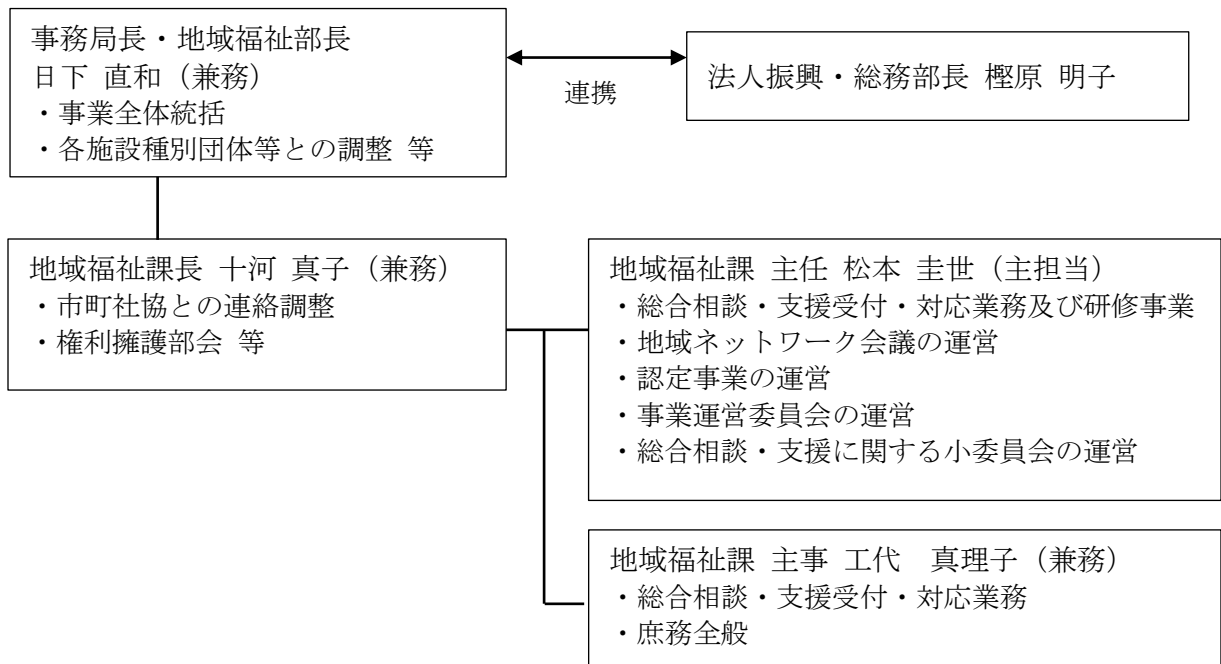
	施設・社協名	開催日	内容	助成額 (円)
1	ヌーベル木太	11月13日	育成会共催の地域交流行事におけ	48,423

			る事業の周知	
2	さぬき市社会 福祉協議会	11月23日	市内でのフードドライブ実施	27,276

計 75,699円

(3) 事務局体制 (令和3年4月1日現在)

[地域福祉部 所管]



## 5 香川おもいやりネットワーク事業 決算状況

○ 令和3年度決算

### 【収入の部】

(単位:円)

科目(内容)	金額	備考
会費収入	15,500,000	①施設法人 14,050,000 ②社協 1,350,000 ③協力会員 100,000
寄付金収入	630,000	
助成金収入	0	
現物給付返還金収入	1,018,595	
入居債務保証料収入	260,000	
利息収入	310	
雑収入	7,000	
収入合計(A)	17,415,905	

### 【支出の部】

(単位:円)

科目(内容)	金額	備考
人件費	4,117,628	正規職員0.1名、嘱託職員1名分
事業費	4,099,263	
現物給付費	1,620,517	
入居債務保証金支出	433,000	
諸謝金	50,000	
旅費交通費	115,560	
消耗器具備品費	666,447	
印刷製本費	55,269	
車輛費	15,537	
通信運搬費	407,905	
会議費	17,559	
広報費	295,699	防災キャンペーン協賛、広報啓発事業費
業務委託費	0	
保険料	196,590	総合相談支援担当者賠償等保険、ボランティア保険
賃借料	221,180	
租税公課	4,000	
雑支出	0	
事務費	1,503,075	
事務消耗品費	0	
研修研究費	27,000	研修会参加費
通信運搬費	8,976	
賃借料	1,421,897	支援システム利用料等

保守料	45,202	
諸会費	0	
<b>助成金支出</b>	<b>1,580,369</b>	
認定事業助成金	1,088,409	
新型コロナ対応援助成金支出	491,960	
学生支援助成金	0	
職場体験助成金	0	
<b>長期未払金支出</b>	<b>0</b>	
長期未払金支出	0	
<b>支出合計 (B)</b>	<b>11,300,335</b>	
<b>当期資金収支差額 (A-B) (C)</b>	<b>6,115,570</b>	
<b>前期末支払資金残高 (D)</b>	<b>25,724,404</b>	
<b>当期末支払資金残高 (C+D)</b>	<b>31,857,974</b>	



## 参 考 资 料



## 香川おもいやりネットワーク事業実施要綱

核家族化や少子高齢化の進行、家庭における相互扶助の機能の低下、地域住民相互のつながりの希薄化等により、地域で孤立して様々な「生活のしづらさ」を抱えているにもかかわらず、制度に結びついていない、あるいは制度の狭間にあつて、必要な支援が受けられない方がいるなど、地域における福祉課題及び生活課題が深刻化している。

社会福祉法人香川県社会福祉協議会は、香川おもいやりネットワーク事業を、このような課題に対応する社会福祉関係者の協働の取組として、さらには、社会福祉法人の責務として求められている「地域における公益的な取組」として実施する。

### (目的)

第1条 この要綱は、香川県内の社会福祉法人、民生委員・児童委員その他の関係者が協働し、実施する香川おもいやりネットワーク事業（以下「おもいやりネット事業」という。）について、基本的な事項を定め、生活のしづらさを抱えた者を包括的に支援する仕組みをつくり、もって、地域における様々な福祉課題及び生活課題に対応することを目的とする。

### (実施主体)

第2条 おもいやりネット事業は、社会福祉法人香川県社会福祉協議会（以下「県社協」という。）及びおもいやりネット事業の趣旨に賛同し参加する社会福祉法人（以下「参加法人」という。）の協働の事業として実施するものとする。

### (おもいやりネット事業実施法人の参加等)

第3条 おもいやりネット事業の趣旨に賛同し参加しようとする社会福祉法人は、社会福祉法人香川県社会福祉協議会会長（以下「会長」という。）が別に定める入会申込書を提出するものとする。

2 参加法人は、おもいやりネット事業の実施に当たり、相互に協働して事業に取り組むとともに、社会福祉法人、社会福祉施設、民生委員・児童委員、関係行政機関、関係団体等との連携に努めるものとする。

3 参加法人は、会長が別に定める退会届を提出することにより、任意に退会することができる。

### (実施事業)

第4条 県社協及び参加法人は、地域のネットワークを構築する事業として、次に掲げるものを実施する。

#### (1) 地域のネットワーク体制づくり

ア 地域ネットワーク会議（仮称）の開催（おもいやりネット事業の関係者

による連携・協働（情報交換）の場づくり等）

イ 地域の社会資源の活用や新しいサービスの開発の検討

ウ 地域の居場所づくりの推進（世代や分野を超えた居場所づくり等）

エ 地域の権利擁護の推進（成年後見制度の利用促進、地域の見守り支援体制の強化等）

(2) 総合相談及び支援

ア 地域の福祉課題及び生活課題の把握並びに総合的な生活相談及び支援の取組

イ 地域トータルサポート会議（仮称）（個別支援調整会議）の開催

(3) 地域の人材育成及び福祉教育の推進（専門職、住民の学びの場づくり等）

2 県社協は、おもいやりネット事業県センターを設置して行う事業として、次に掲げるものを実施する。

(1) 前項各号に掲げるものの実施に対する支援

ア 参加法人の担当者（総合相談・支援事業の担当者）に対する研修（コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修、スキルアップ研修等）の開催等人材育成に関すること。

イ 新しいサービス開発のためのテーマ別検討会議の開催

(2) 権利擁護・成年後見支援センターの機能強化

(3) おもいやりネット事業に係る取組の情報発信及び政策提言

(4) おもいやりネット事業の事務局の運営

(5) その他おもいやりネット事業推進のために必要な事業

3 第1項各号に掲げる事業の実施に必要な運営要領は、別に定める。

（おもいやりネット基金の設置等）

第5条 おもいやりネット事業を実施するため、県社協におもいやりネット基金（以下「基金」という。）を設置する。

2 基金の財源は、社会福祉法人からの年会費、寄附金等をもって充てる。

3 社会福祉法人からの年会費については、別表のとおりとする。

4 おもいやりネット事業の実施に要する経費の財源には、基金を充てるものとする。

5 基金は県社協の一般会計において、サービス区分を明確に分けて管理するものとする。

（おもいやりネット事業運営委員会の設置等）

第6条 第1条の目的を達成し、及び基金の管理運営を行うため、香川県社会福祉協議会定款第20条第3項に基づき、香川おもいやりネットワーク事業運営委員会（以下「事業運営委員会」という。）を設置する。

2 事業運営委員会は15名以内の委員で構成し、社会福祉法人の役職員、民生委員・児童委員、学識経験者その他必要と認められる者のうちから、会長が委嘱する。

- 3 事業運営委員会に委員長1名及び副委員長2名を置き、委員の互選によりこれを定める。
- 4 委員長は、事業運営委員会を招集し、その議長となる。
- 5 副委員長は、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。
- 6 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠により就任した委員の任期は前任者の残任期間とする。
- 7 委員は、再任されることができる。
- 8 事業運営委員会は、おもいやりネット事業の検討及び検証並びに第4条第3項の運営要領の検討を行う。
- 9 事業運営委員会は、第4条第1項各号に掲げる事業の取組についての協議を行うため、必要に応じて小委員会を設置することができる。
- 10 事業運営委員会に、おもいやりネット事業の推進について助言を得るため、必要に応じてアドバイザーを置くことができる。
- 11 アドバイザーは、学識経験者のうちから会長が委嘱する。
- 12 アドバイザーは、事業運営委員会に出席し、助言及び提言を行うものとする。

(個人情報)

第7条 おもいやりネット事業の実施に当たっては、効果的な支援の実施のため、個人情報の適切な管理に十分配慮した上で、関係者で情報の共有に努めるととともに、事業の実施に携わる役職員等が業務上知り得た情報を漏らすことのないように、会長及び参加法人は役職員等に周知徹底を図る等の対策を講ずるものとする。

(雑則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、おもいやりネット事業の運営に必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成27年3月25日から施行する。
- 2 この要綱に基づいて最初に任命された事業運営委員会の委員の任期は、第6条第6項の規定にかかわらず、平成28年3月31日までとする。

附 則

- 1 この要綱は、平成27年6月3日から施行する。

附 則

- 1 この要綱は、平成28年5月18日から施行する。

附 則

- 1 この要綱は、平成30年6月20日から施行する。

〔別表〕

香川おもいやりネットワーク事業 会費

種 別			年 額(円)
老人福祉施設	介護保険	特別養護老人ホーム	200,000
		介護老人保健施設	200,000
	介護保険以外	養護老人ホーム	100,000
		軽費老人ホーム・ケアハウス	100,000
障害者施設	入所	障害者支援施設	200,000
	通所	障害福祉サービス事業所	50,000
児童福祉施設	入所 (措置)	児童養護施設	100,000
		児童心理治療施設	100,000
		乳児院	100,000
	通所	保育所	50,000
生活保護施設	入所 (措置)	救護施設	100,000
社協		県・市社会福祉協議会	100,000
		町社会福祉協議会	50,000

香川おもいやりネットワーク事業 協力会員会費

区 分		年 額(円)
協力会員	個人	1口10,000(1口以上)
	法人・団体	1口10,000(5口以上)

香川おもいやりネットワーク事業運営委員会 委員名簿  
(令和4年3月31日現在)

(敬称略)

職名	氏名	所属法人・施設・団体名及び役職	種別
委員長	尾崎 民子	社会福祉法人祐正福社会 理事 介護老人保健施設ヌーベルさんがわ 施設長	老人・障害
委員	忽那 ゆみ代	社会福祉法人いずみ保育園 理事長 いずみこども園 施設長	保育所等
委員	小松 秀和	社会福祉法人鞆足津福社会 副理事長	老人・障害
委員	毛利 公一	社会福祉法人ラーフ 理事長	障害
委員	森田 浩之	社会福祉法人長尾福社会 理事長	老人・障害
委員	守家 敬子	社会福祉法人萬象園 理事長 救護施設萬象園 施設長	救護
委員	荻田 淳	社会福祉法人観音寺ふたば福社会 理事長 観音寺ふたば保育園 施設長	保育所等
委員	川西 剛	社会福祉法人 サンシャイン会 軽費老人ホームシーサイドサンシャイン 施設長	老人
委員	田中 克幸	高松市社会福祉協議会 常務理事・事務局長	地域
副委員長	越智 和子	琴平町社会福祉協議会 会長	地域
委員	村井 美保	善通寺市社会福祉協議会 事務局長	地域
委員	高木 康博	香川県社会福祉協議会 常務理事	事務局
副委員長	前田 昭文	三豊市民生委員児童委員協議会連合会 会長	民生委員
アドバイザー	大橋 謙策	公益財団法人テクノエイド協会 理事長 特定非営利活動法人日本地域福祉研究所理事長	学識経験

おもいやりネットワーク事業  
総合相談及び支援に関する小委員会 設置規程

(目的)

第1条 香川おもいやりネットワーク事業実施要綱（以下「要綱」という。）第6条第9項の規定に基づき、要綱第4条第1項2号に規定する総合相談及び支援の具体的な方策等について協議するため、香川おもいやりネットワーク事業総合相談及び支援に関する小委員会（以下「小委員会」という。）を設置し、その運営について必要な事項を定めるものとする。

(主な協議事項)

第2条 この小委員会における主な協議事項は次のとおりとする。

- (1) 総合生活相談・支援の進め方と他機関・団体との連携方策
- (2) 経済的援助（現物給付）の方策
- (3) 相談・支援担当者の研修の進め方
- (4) 地域トータルサポート会議の進め方
- (5) その他、本小委員会の目的を達成するために必要な事項

(小委員会の構成)

第3条 この小委員会は8名以内の委員で構成し、小委員会を招集し会務を統括するため委員の互選により委員長を置く。

- 2 委員長の指名により、副委員長を置く。副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理し、委員長が欠けたときはその職務を行う。
- 3 委員の任期は小委員会の目的達成により終了するものとする。
- 4 委員長は小委員会の協議内容について、要綱第6条に規定する香川おもいやりネットワーク事業運営委員会委員長に随時報告しなければならない。

(個人情報保護)

第4条 委員はこの小委員会において知り得た個人情報を、正当な理由なく、第三者に漏らしてはならない。また、委員の任を退いた後も同様とする。

(その他)

第5条 小委員会の庶務は、香川県社会福祉協議会地域福祉課において行う。

- 2 この規程に定めるもののほか、小委員会の運営に関し必要な事項は、小委員会委員長が別に定める。

附則

この規程は、平成27年6月3日から施行する。

この規程に基づく最初に委嘱された小委員会委員の任期は、第3条第3項の規定に関わらず、平成28年3月31日までとする。



香川おもいやりネットワーク事業  
総合相談及び支援に関する小委員会 委員名簿  
(令和4年3月31日現在)

(敬称略)

職名	氏名	所属法人・施設・団体名及び役職
副委員長	守家 敬子	社会福祉法人萬象園 理事長 救護施設萬象園 施設長
委員	黒川 眞由美	社会福祉法人 大寿庵 特別養護老人ホーム 大寿苑 施設長
委員	川村 圭	高松市障がい者基幹相談支援センター 副センター長
委員長	越智 和子	琴平町社会福祉協議会 会長

## 香川おもいやりネットワーク総合相談・支援事業実施要領

### (目的)

第1条 この要領は、香川おもいやりネットワーク事業実施要綱（以下「要綱」という。）第4条第1項第2号に定める総合相談及び支援の実施に関して必要な事項を定める。

### (事業の名称)

第2条 この要領で実施する事業の名称は、香川おもいやりネットワーク総合相談・支援事業（以下「おもいやりネット相談支援事業」という。）とする。

### (実施主体)

第3条 おもいやりネット相談支援事業は、社会福祉法人香川県社会福祉協議会（以下、「県社協」という。）及び要綱第3条で規定する参加法人（以下「参加法人」という。）が、連携・協働で取り組むものとする。

2 おもいやりネット相談支援事業実施に当たっては、各市町内の参加法人及び県社協は協働して取り組むとともに、民生委員・児童委員、社会福祉関係団体、県や市町行政との連携・協議に努めるものとする。

### (事業の位置づけ)

第4条 おもいやりネット相談支援事業は、社会福祉法第2条第3項第1号に定められた第2種社会福祉事業「生計困難者に対して、その住居で衣食その他日常の生活必需品若しくはこれに要する金銭を与え、又は生活に関する相談に応ずる事業」として位置づけ、各参加法人の定款に「生計困難者に対する相談支援事業」と規定する。

### (実施事業の内容)

第5条 おもいやりネット相談支援事業では次に掲げる取組みを実施するものとする。

#### (1) 総合生活相談・支援事業の実施

参加法人は本要領第6条に規定する相談・支援担当者を配置し、お互い連携・協働して、要支援者（生活のしづらさを抱える方）に対する訪問・相談活動を通じて福祉課題・生活課題を把握し、利用可能な制度につないだり既存の資源を活用するとともに、他に支援する手段がなく、制度の狭間で経済的に緊急・逼迫した状況にあって、支援の実施により一定の生活の安定が見込める場合に対して、現物給付による経済的援助を行うなど、要支援者の地域での自立をめざした生活を継続的に支援する。

#### (2) 地域トータルサポート会議の開催

要支援者のアセスメント等に基づき、個別の課題を整理し、具体的な支援目標や支援の計画、経済的援助の必要性等を検討する地域トータルサポート

会議を、各市町ごとに各参加法人が協働して開催する。

- 2 おもいやりネット相談支援事業の実施に当たっては、要綱第4条第1号及び第3号に規定する各事業（地域のネットワーク体制づくり、地域の人材育成及び福祉教育の推進）と連携し効果的に取り組むものとする。

（相談・支援担当者の配置）

第6条 この事業の実施に当たり、各参加法人は地域福祉の推進に熱意がある職員のうち、相談援助等の職にある者又はその経験のある相談員等の中からおもいやりネット相談支援事業を担当し、地域におけるコミュニティソーシャルワーク機能を担う相談・支援担当者（以下「相談等担当者」という。）を配置する。

- 2 相談等担当者は、要綱第4条の第2項に規定する香川おもいやりネットワーク事業県センター（以下「県センター」という。）が実施するコミュニティソーシャルワークに関する養成研修を、原則受講するものとする。
- 3 配置した相談等担当者に変更がある場合は、参加法人は県センターに報告する。

（相談・支援担当者の役割）

第7条 相談等担当者は、要支援者の生活状況、生活上の課題、支援者の有無などを把握するため、同一市町内の参加法人と連携して、原則として相談者を訪問したうえで、要支援者のアセスメントを行い、必要に応じてトータルサポート会議を開催し支援目標や計画等を作成しながら問題解決に向けて支援する。

- 2 相談等担当者は、保健・医療・福祉・行政の各サービス提供機関等の人材、機能と連携（多職種と連携）し、地域の要支援者に対してさまざまな相談支援活動を継続的に行うものとし、種別や制度にとらわれることなく、要支援者の心理的不安を取り除き、必要なサービスにつないだり、既存の社会資源を活用するとともに、生活状況が逼迫する場合は、必要に応じて現物給付による生活支援を行う。

（経済的援助の対象者）

第8条 おもいやりネット相談支援事業における経済的援助の対象とする要支援者は、緊急の支援が必要であり、他に利用できるサービスや社会資源等がなく、原則として次の（1）から（5）に掲げる者を含む世帯とする。

なお、支払いは要支援者本人に代わり各事業者等に対して行うものとする。

- （1）生計困難により食材費の負担が困難な方
  - （2）生計困難により光熱水費の負担が困難な方
  - （3）生計困難により生活に必要な日用品費の負担が困難な方
  - （4）生計困難により医療・介護・福祉サービス費の負担が困難な方
  - （5）上記に類似する方
- 2 前項の規定にかかわらず、次の（1）から（7）に掲げる場合は対象としない。
    - （1）施設に入所している場合
    - （2）生活保護を受給している場合
    - （3）介護・福祉サービスの給付限度額を超えて利用しようとする場合
    - （4）借入金、滞納金の返済に充てようとする場合

- (5) おもいやりネット相談支援事業の相談支援を受諾しない場合
- (6) 現金給付を求めたり現物給付のみを求める場合
- (7) 上記に類似する場合

3 経済的援助は原則として給付とする、ただし、対象者が費用の返還を希望する場合は、その費用等の返還を受け入れることとする。

(経済的援助による支援内容の決定)

第9条 現物給付による生活支援内容について、要支援者への相談等を重ねる中で、市町内の相談等担当者が協議し、関係機関と協議を行ったうえで、各参加法人の施設長及び市町社会福祉協議会事務局長が協議のうえ、必要と認められる経済的援助の内容及び額を決定する。

(経済的援助による支援限度額)

第10条 1つの支援に係る経済的援助の限度額は、当面の自立に必要な最低限度の額とする。これを超える額の支援が必要と思われる場合は、県センターと協議のうえ決定し、要綱第6条に規定するおもいやりネット事業運営委員会(以下「事業運営委員会」という。)に報告する。

(経済的援助による支援期間)

第11条 現物給付による支援の期間は、1つの支援にあたり概ね3か月以内とする。これを超える期間の支援が必要と思われる場合は、県センターと協議のうえ決定し、事業運営委員会に報告する。

(個人情報の保護)

第12条 おもいやりネット相談支援事業において相談等担当者及び関係者は要支援者の個人情報の保護に万全を期すととともに、正当な理由なくその業務に関して知り得た情報を漏らしてはならない。

(委任)

第13条 おもいやりネット相談支援事業の実施に当たり、この要領に定めるものの他は、要綱第6条に規定する事業運営委員会委員長が別に定めるものとする。

附 則

この要領は、平成27年6月26日から施行する。

## 香川おもいやりネットワーク地域体制づくり事業実施要領

### (目的)

第1条 この要領は、香川おもいやりネットワーク事業実施要綱（以下「要綱」という。）第4条第1項第1号及び第3号に定める地域のネットワーク体制づくり並びに地域の人材育成及び福祉教育の推進に関して必要な事項を定める。

### (事業の名称)

第2条 この要領で実施する事業の名称は、香川おもいやりネットワーク地域体制づくり事業（以下「おもいやりネット地域体制づくり事業」という。）とする。

### (実施主体)

第3条 おもいやりネット地域体制づくり事業は、社会福祉法人香川県社会福祉協議会（以下、「県社協」という。）及び要綱第3条で規定する参加法人（以下「参加法人」という。）が、連携・協働で取り組むものとする。

2 事業の実施の際に、地域内の参加法人及び県社協は協働して取り組むとともに、民生委員・児童委員、社会福祉関係団体、県や市町行政との連携・協議に努めるものとする。

### (実施事業の内容)

第4条 おもいやりネット地域体制づくり事業では、次に掲げる取組みを実施するものとする。

(1) 地域のネットワーク体制づくり（地域ネットワーク会議の開催）

各市町社会福祉協議会（以下「市町社協」という。）が中心となり、市町ごとに民生委員・児童委員など福祉関係者の、連携・協働の場づくりである地域ネットワーク会議を開催し、地域の課題や社会資源等について情報共有し、お互い顔の見える関係をつくる。

(2) 地域の社会資源や新しいサービス開発、居場所づくり、権利擁護体制の推進

地域ネットワーク会議の開催に当たり、参加法人は協働して地域の福祉課題・生活課題の把握に努めるとともに、社会資源のリストづくり（地域の相談窓口、社会福祉施設や市町社協が提供できる資源等のリストづくり等）を行い、さらには地域にない必要な資源やサービスを研究・開発し、個別の支援やさらには地域の新しい仕組みづくりにつなげていく。

また、地域の居場所づくり（世代や分野を超えた居場所づくり）や、地域の権利擁護（成年後見制度の利用促進・地域の見守り支援等）の推進に取り組む。

(3) 相談・支援担当者等の研修の実施（人材育成・福祉教育の推進）

要綱第4条第1項第2号に定める総合相談及び支援における、相談・支援担当者のコミュニティソーシャルワーク実践に関する研修やスキルアップ研修、対応が困難な事例等について身近な市町や、圏域ごとに専門職同士が事例検討や研修等を継続的に行い、研修と実践を重ねることによって、参加

法人の人材育成につなげる。

また、おもいやりネット地域体制づくり事業を通じて社会福祉施設や市町社協が持つ知識や専門的技術を地域に積極的に伝え、地域に貢献することにより、さらには個別の支援を通じて地域住民の協力や参加を進める中で、住民の福祉への理解と関心（気づき・学び）につなげ福祉教育を推進する。

- 2 おもいやりネット地域体制づくり事業の実施に当たっては、要綱第4条第1項第2号に規定する事業（総合相談及び支援）と連携し効果的に取り組むものとする。

（個人情報保護）

第5条 おもいやりネット地域体制づくり事業において、参加法人及び関係者は要支援者等に関するの個人情報の保護に万全を期すととともに、正当な理由なくその業務に関して知り得た情報を漏らしてはならない。

（委任）

第6条 おもいやりネット地域体制づくり事業の実施に当たり、この要領に定めるものの他は、要綱第6条で規定する事業運営委員会委員長が別に定めるものとする。

附 則

この要領は、平成27年6月26日から施行する。

## 香川おもいやりネット認定事業実施要領

### 1 趣旨

この要領は、香川おもいやりネットワーク事業（以下、「香川おもいやりネット」という。）における、「香川おもいやりネット認定事業」（以下、「認定事業」という。）の実施及び助成に必要な事項を定めるものとする。

### 2 事業内容

認定事業は、地域の様々な福祉ニーズに対応するため、会員である社会福祉施設及び市町社会福祉協議会（以下「会員施設等」という。）が協議をしながら、市町（地域）ごとに創意工夫して、地域の福祉課題・生活課題等に対応するサービス・仕組みを開発・実施する事業に、地域の住民の参画や協力を得て取り組むものとする。

### 3 実施主体（助成対象団体）

認定事業の実施主体は会員施設等とする。

### 4 活動の支援等

香川おもいやりネット県センター（以下「県センター」という。）は、認定事業の立ち上げ等にかかる経費の助成及び運営への支援・協力を行う。

（１）助成限度額は１事業あたり１か年度１０万円（運営費支援）で１か年度を限度とし、また、助成事業実施に伴う賠償責任等の保険加入費用については、県センターで負担する。

（２）県センターは必要に応じ、運営への支援や連絡会、研修会等を実施する。

### 5 実施の申請

認定事業を実施しようとする会員施設等（以下「事業実施会員施設等」という。）は、「事業実施企画書」（様式認１）を作成し、別に定める期日までに県センターに提出しなければならない。

### 6 実施の決定及び助成金の交付

（１）県センターは「事業実施企画書」を受理し、事業の認定を行い、事業運営委員会で報告を行う。また、事業の認定について、事業実施会員施設等に通知するものとする。

（２）県センターは、事業実施会員施設等からの請求に基づき、助成金を交付するものとする。

### 7 実施の条件

事業実施会員施設等は、認定事業の実施にあたり、関係機関・団体及び県センターと連携を図り、また、参加者の安全への十分な配慮を行い実施するものとする。

## 8 実績報告

事業実施会員施設等は、翌年度4月10日までに、県センターに、「実施報告書」（様式認2）を提出しなければならない。

## 9 その他

この要領に定めるもののほか、認定事業の実施及び助成に関して、必要な事項及びこの要領により難しい場合は、香川おもいやりネット運営委員会委員長が別に定める。

### 附則

この要領は、平成30年12月6日から施行し、適用は平成31年4月1日からとする。

### 附則

この要領は、平成30年12月6日から施行し、改正後の第4項（1）及び第8項は令和2年4月1日からとする。







令和4年6月2日発行

香川おもいやりネットワーク事業 県センター

社会福祉法人香川県社会福祉協議会（事務局：地域福祉部 地域福祉課）

〒760-0017 高松市番町1-10-35 香川県社会福祉総合センター

TEL 087-861-0546 FAX 087-861-2664

E-mail [omoiyari@kagawaken-shakyo.or.jp](mailto:omoiyari@kagawaken-shakyo.or.jp)